

池上幸豊の活躍

——砂糖・国益・ネットワーク——

18世紀中頃、川崎を舞台として活躍し、新田開発でも知られる池上幸豊(いけがみゆきとよ)。田沼意次と同じ時代にあって、彼による砂糖の国産化・製糖技術の普及に向けた尽力は、どのような思想を根幹とし、いかなるネットワークに支えられていたのか。宝暦・天明期という時代とともにあった製糖をめぐる池上幸豊の活躍を追います。

令和6年12月7日(土)開催
14時~16時

講師 落合 功 先生
(青山学院大学教授)



「砂糖製法秘訣」(『池上文書』36)より引用・加工(令和6年10月20日)

【会場】 高津市民館 12 階 大会議室

(川崎市高津区溝口 1-4-1 ノクティ 2)

……JR 武蔵溝ノ口駅北口または東急溝ノ口駅東口から徒歩 2 分

【定員】 80人 ※定員を超えた場合は抽選(市民優先)

【受講料】 500円

【申込方法】 ※切手代にご注意ください

1. 往復はがき:住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記、下記申込み先まで。
2. 直接窓口:公文書館1階受付にお申出ください。(返信用はがき持参)
3. 市 HP(LoGo フォームから)

申込みはこちらから

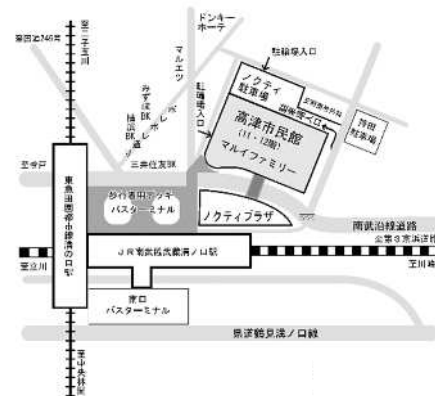


【申込期間】

令和6年11月1日(金)~11月21日(木) (必着)

【抽選結果発送予定日】 令和6年11月22日(金)

(連絡がない場合は、右連絡先にお問合せください。)



【主催・申込み・問合わせ先】

川崎市公文書館 講座担当(月曜・祝日休館)

(休日が月曜にあたる時は翌日も休館)

〒211-0051 川崎市中区宮内4-1-1

電話:044(733)3933

Fax:044-733-2400